



教員が研究の楽しさを語る

第244回(1/14)小山 義徳先生推薦

ブックガイド



※掲載されている本はL棟2階 あかりんアワーのコーナーに配架されます。

Book1

たった一つを変えるだけ: クラスも教師も自立する「質問づくり」

著者: ダン・ロスステイン, ルース・サンタナ [著]; 吉田新一郎訳

出版: 新評論, 2015.9

コメント: 児童生徒に質問を作ってもらい, その質問を基にどのように授業を展開すればよいかについて詳しく書かれています. 特に, この本で紹介しているQuestion Formulation Technique (質問生成の手法) は, 教員を目指している人だけではなく, 自分の「質問力」を鍛えたい人にもヒントになると思います.



Book2

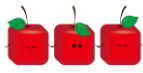
子どもたちの対話が激変する「質問力」アップワーク 低学年・中学年・高学年

著者: 村松賢一, 佐藤申子編著

出版: 明治図書出版, 2011.4

コメント: 小学校で児童の「質問力」を育てたい方におすすめの本です. 「低学年」, 「中学年」, 「高学年」の3冊に分かれており, 授業ですぐに使えるワークシートが満載です.





Book3

クリティカル進化(シンカー)論:『OL進化論』で 学ぶ思考の技法

著者: 道田泰司, 宮元博章ぶん; 秋月りすまんが

出版: 北大路書房, 1999.4

コメント: 「問いの生成」は「クリティカル・シンキング」(批判的思考力)と関係があります。物事を批判的に見る力がつくと、鋭い問いが立てられるようになります。この本は『OL進化論』という四コママンガを用いて、見開き2ページで分かりやすく「クリティカル・シンキング」について解説しています。自分の「質問力」を鍛えたい方におすすめです。

